

オープンソースカンファレンス Tokyo Spring 2012
キャリアカウンセラー & 企業管理職がズバリアドバ
イス。わたしの面接間違っていますか？

2012年3月16日

アイキャリ

赤井 誠

アジェンダ

- ▶ 自己紹介・ゲストスピーカー紹介
- ▶ IT業界のキャリアデザインを支援する会について
- ▶ IT業界のキャリアを取り巻く環境
- ▶ 面接にいたるまで
- ▶ 実例の紹介

自己紹介

赤井誠 (MKTインターナショナル株式会社代表取締役社長)

▶ 経歴

- 京都大学工学部卒。神戸大学経営学修了。テキサス大学MBA交換留学
- 日本ヒューレット・パカード株式会社に入社後、HP製ソフトウェア開発に従事。その後、マーケティングへ移動し、Oracle Partner of the Year 受賞。サービス事業戦略企画部門を経て、Linuxビジネス事業責任者となり、日本HPを国内Linux No.1ベンダーに導く。また、全HPで、Linux OSを世界で一番販売を達成。その他、VMWare社 2年連続 The OEM Partner Award受賞。Microsoft Windows Server アジアパシフィック部門No.1 アワード受賞。日本HPクラウドビジネス開発担当などを歴任。
- 株式会社サイバーリンクスにて新規事業開発に従事し、2011年 起業。
- キャリアデベロップメントアドバイザー

▶ 著作・翻訳:

『マックで飛び込むインターネット』(翔泳社) の執筆以降、20冊以上の著作・翻訳実施。『MySQLクックブック』『JBoss (開発者ノートシリーズ) 』(オライリージャパン) など。

ゲスト

日本ビューレット・パッカード株式会社
HPソフトウェア事業統括
パートナー営業本部 本部長
正田三四郎

取材

- ▶ 今回のセッションにあたり、サイバーエージェント社、大手ネットサービス企業、大手外資系企業、日系SI企業を取材してきました。
- ▶ また、正田さんには、登壇していただくことになりました。
- ▶ 関係者の方々に、感謝いたします。

IT業界のキャリアデザインを支援する会

- ▶ 当会について 略称 アイキャリ
 - ▶ 現在、IT業界(製品ベンダー、システムインテグレーター、ネットサービス企業、企業情報システム部門を含む広義のIT業界) で働く方々に対して、自分のキャリア(生き方)に対して、さまざまな情報を提供する任意団体
 - ▶ 発足 2011年3月
 - ▶ 発起人
 - ▶ IT業界で働く方々

このブログ見た人いますか？

▶ 本気で働く会社が、本気で働きたい人求めています ~ サイバーエージェント 人事本部長訪問 ~ 第1回

□ 本気で働く会社が、本気で働きたい人求めています ~ サイバーエージェント 人事本部長訪問 ~ 第1回  

先週、11月10日に、サイバーエージェント取締役人事本部長 曾山(@SOYAMA)さん、シニアマネージャー 大八木さんを訪問してきました。この日まで、実は、一度もお会いしことはありませんでした。

まず、訪問にいたった経過を紹介して、実際に聞かせていただいたことを紹介したいと思います。

• Twitterでの突然のお願い

サイバーエージェント 藤田 晋社長の10月12日付けのブログ (<http://ameblo.jp/shibuya/entry-11045885401.html>) が、ネットで大きく話題になりました。それは、「退職金とミスマッチ制度」と題されたものでした。特に、話題になったのは、ミスマッチ制度です。ミスマッチ制度とは、どういうものでしょうか？ ブログから引用します。

- ・下位5%をD評価とする。
- ・D評価1回でイエローカード、2回目でレッドカードとなり、2回目で部署異動または退職勧奨のいずれかを選択してもらいます。
- ・仕事のパフォーマンスだけでなく、価値観、文化の合わない人が対象となります。

ばくが、フォローしているTwitter関係者でも話題になりました。詳しく話を聞きたいなぁというTweetも見かけたこともあり、僕自身も、気になったので、ここは、ダメ元で、サイバーエージェント取締役人事本部長 曾山さんに、「話を聞かせていただけないか？」とMentionして、お願いしました。すると、なんと、了解をいただきました。

個人的に、この1年近く、「IT業界のキャリアデザインを支援する会」<http://www.facebook.com/carrierdesign> を企画、運営してきたことから、このような仕組みについては、興味を持っていたところあったこと、そして、キャリア関係の情報を調べていると、最近、曾山さんの活躍記事を目にする機会があったため、一度話をきかせていただけないかと思っていた矢先だったので、

• 明るい挨拶に囲まれる

当日、某社の方(女性です)と2名で、渋谷のオフィスの受付に座って待っていました。ばくたち以外にも、数組、入り口で待っていました。その前を歩いていくサイバーエージェントの社員の方々が、訪問する僕たちに明るく挨拶をされていくのに気がつきました。一人だけでなく、通過する社員の方全員が挨拶するのです。アシスタントの方に案内されて、オフィスの中に入りました。オフィス自体のレイアウトも明るいのですが、そこを働かれているみなさんから、「ここにもけし」といって明るい挨拶をたくさんいただきました。

当会での立場と提供していききたいこと

1. キャリアそのものに「良い」「悪い」はない
2. 仮に成功、失敗があるとしても本人の評価によって判断されるものである
3. 主観的な側面(価値観、モチベーションなど)と客観的な側面(異動や転職など)
4. キャリアはプロセスである

働くひとのためのキャリア・デザイン 金井壽宏 PHP新書, P137

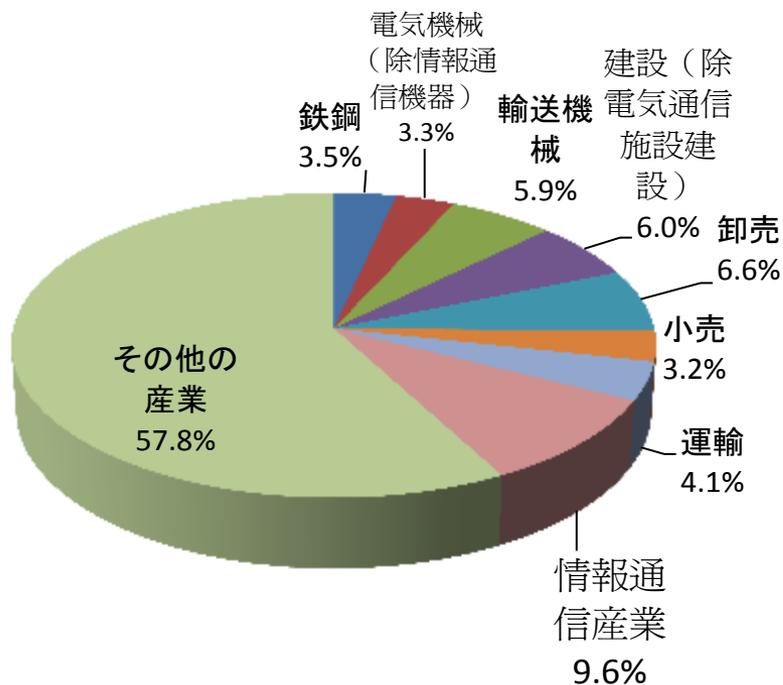
キャリアは自分で決めるもの。



しかし、自分の考えるための情報や手段について、有益な情報が少ない。

キャリアを考える(キャリアデザインする)ための有益な情報をセミナー、ウェブなどを通じて発信していく

昨今のIT業界の現状：日本の成長を支える産業 全産業で最大規模の約1割



- ▶ 情報通信産業のGDPは、実質では平成7年以降一環してプラス成長、名目では主な産業の中で最も高い年平均成長率を示す
- ▶ 情報通信産業は、不況時でも一貫して日本経済の実質成長にプラスの貢献
- ▶ 情報通信産業の雇用者数は、平成17年以降増加傾向で、情報サービス業の伸びが特に大きい

主な産業の名目市場規模（国内生産額）（平成20年）

情報通信白書平成22年版

日本でのIT人材の状況

IT人材白書2011の提言と方向性

多様な人材を活用できる組織に

ダイバーシ
ティ

未来を切り開くのは自らの気づきと意志

グローバリ
ゼーション

産学双方がメリットを理解し実践的な教育の推進へ

キャリアは、自分で決める。
企業は、それをサポートする

日本でのIT人材の状況 100万人以上の方々が働いています

IT企業の人材数

766,025人

利用企業の人材数

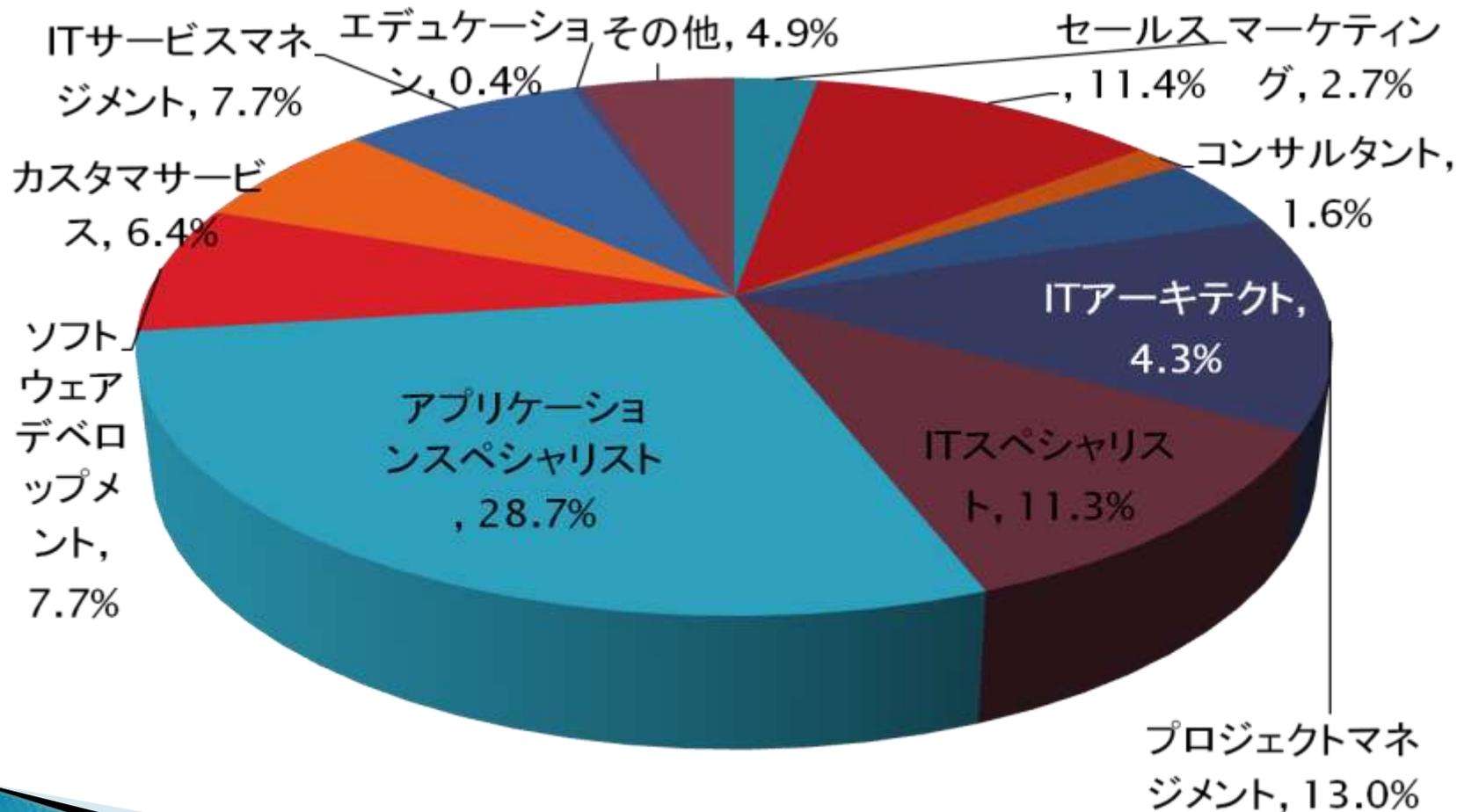
252,297人

日本の全IT人材数

約100万人

日本でのIT人材の状況

たくさんの人がさまざまな仕事に



主なIT業界の仕事

- ▶ セールス
- ▶ マーケティング
- ▶ コンサルタント
- ▶ ITアーキテクト
- ▶ ITスペシャリスト
- ▶ アプリケーションスペシャリスト
- ▶ ソフトウェア開発
- ▶ カスタマサービス
- ▶ ITサービスマネジメント
- ▶ エデュケーション



求職活動は、セルフマーケティング

- ▶ 残念ながらなのかどうかは、人によりますが、求職活動は、自分自身をマーケティング・セールス活動すること
- ▶ 就職
 - 実は、実際の仕事では、兼任することも多いので、明確に、「自分の仕事は、これ！」と決めない方がよい
 - Web開発エンジニアは、20年前にはいなかった
 - 大まかに自分の得意、好きな分野で関係する職種を理解しておくこと
 - 営業、マーケティング、提案するエンジニア、開発、運用・サポート
 - ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークか？
- ▶ 転職
 - 今までの経験、実績を、整理することが必要
 - それとも、キャリアを継続？ それとも、キャリアチェンジ？

本日のテーマ: 面接

- ▶ 面接が存在しない就職、転職、社内公募での移動というものは、存在しない(100%ではないだろうが)
- ▶ しかし、面接に対する相手先からのフィードバックは、あまり多くはない



面接が必要になるきっかけはさまざま

▶ 転機

- 予期していなかった転機
 - ・ 震災、事故、病気など
- 自分自身が決断して生じさせた転機
 - ・ 就職、転職、結婚など
- 正常な発達過程の通過点として生じる転機
 - ・ 年老いた父母が亡くなるなど

▶ キャリアを考え直す

- 会社・職場には満足だが、次のチャレンジへ
- 会社・職場への不満など

対応するには？

- ▶ 自分のこと、周りのことを理解する
 - 自分がやりたいことは何だろう → 学生には難しい
 - 自分の理解 → 自分の興味やスキルなど。
 - サポート → キャリアセンター、親、きょうだい、大学の先輩
- ▶ どうやるかを理解する
 - 就職・転職活動は、「自分自身」という商品を、どのように企画して、どのように、開発して、どのように、販売するかということ
 - 活動を乗り切るには、「運用」が大切 = 体、心のメンテナンス
- ▶ 変化を受け止める
 - 状況は、日々変わります。変化を受け止めることが大切

応募書類作成まで



- ▶ 面接までに至る段階で、実施された活動が、大切
- ▶ 応募書類は、第三者の目で見てもらうのがおすすめです。
- ▶ 過去いくつかの応募書類の相談を受けましたが、コピーであったり、アピールポイントが弱いことが多数
- ▶ また、経験していないことをアピールするとばれます

面接の目的

▶ 採用サイド

- 資質があるか?
- 意欲があるか?
- 組織に受け入れるか?

▶ 応募者サイド

- この仕事・職場との相性の確認
- 自分の能力や経験とあっているか？

質問

面接前にレジューメ読んでますか？

質問

面接では、どういうところをみますか？

- ▶ 外見
- ▶ しゃべり方
- ▶ 答え方
- ▶ 双方との質問？
- ▶ 理解度

質問3

なんか違うなあと思った候補の方の事例をいくつか、可能ならば。

- ▶ 特に就職活動だと学生時代の経験
- ▶ 転職活動だと、仕事の中身

就職、転職がゴールではない いろいろと勉強することはある

人との差別化

専門家としての知識
(技術、スキルなど)

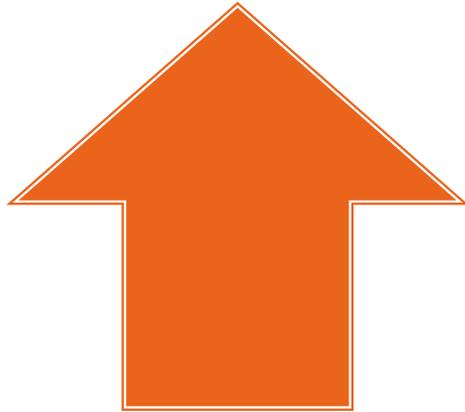
IT業界としての知識
(業界、トレンドなど)

社会人としての知識
(ハウレンソウ、英語、電話、メールなど)

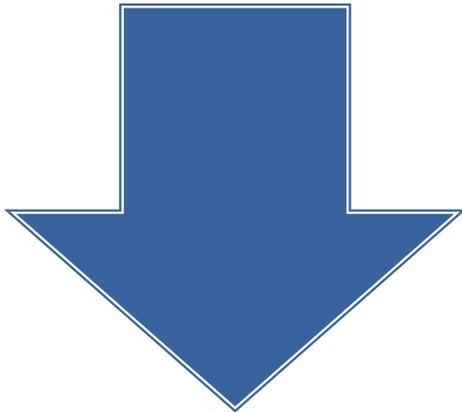
アイキヤリメンバーになるには？

- ▶ Facebookページに「いいね！」するだけ：これで抜けられなくなります(w
<http://www.facebook.com/carrierdesign>
- ▶ いろいろな企画したいと思います。メンバー募集中
- ▶ 参加者も募集中

最後に



エンプロイ
アビリティ



極端な意見